

新型コロナウイルス感染対策についてのご協力のお願い

一般財団法人 名古屋公衆医学研究所
2022年3月30日

新型コロナウイルス感染対策について、当財団では受診者様の健康と安全を考慮して以下のご協力をお願いしております。

【受診時のお願い】

1. 検診施設内ではマスクの着用をお願いします。（相互の安全確保の為、職員もマスクの着用を徹底します。）
2. 入り口等にアルコール消毒液を用意してありますので検診施設への入館時と退館時には手指の消毒をお願いします。（ハンドソープ等による手洗いも有効です。）
3. 検診施設内は定期的に（又は随時）換気を行っていますので室温が外気温の影響を受けやすくなっています。特に冬季は体温調整のできる服装（カーディガン等）をお持ちいただくことをお勧めします。
4. 受診当日は、ご自宅で検温していただき、発熱が無い事を確認の上、来所いただきますようお願いいたします。（受付時にも非接触型体温計で検温を実施しますのでご協力をお願いします。）

【受診を見合わせていただく要件】

1. 新型コロナウイルスに感染、又は感染後、厚生労働省が定める退院基準・宿泊療養及び自宅療養等の解除基準を満たしていない方、及びその後の検温など、ご自身による健康状態の確認等を行う期間が終了していない方。
2. 風邪症状等（発熱・咳・呼吸困難・全身倦怠感・咽頭痛・頭痛）又は下痢、嘔気、嘔吐、明らかな誘因のない味覚障害・嗅覚障害のある方、及び受診日前7日間以内にこれらの症状があった方。
3. 以下の方で、受診時に厚生労働省が示す待機期間内の方。
 - ・新型コロナウイルス感染者の方と濃厚接触と認定された方。（検温等でご自身による健康状態の確認等を行う期間を含む。）
 - ・諸外国への渡航歴、日本国外からの入国された方。

新型コロナワクチンを接種した方は、接種後3日以上経過してから受診することをお勧めします。（乳がん検診は接種後6週間～10週間経過後の受診をお勧めします。）

予約の変更も承っておりますので重ねてご協力とご理解をお願いいたします。

【当財団職員における対策】

受診者様の安全面を考慮し職員に対し以下の対策を実施しています。

- ・出勤前又は出勤時の検温。（※37.0℃以上の発熱がある場合は出勤停止。）
- ・手洗い・手指のアルコール消毒の実施。
- ・コロナワクチン接種の推奨（体質等により接種が困難な場合は除く。）
- ・計測機器等で受診者様の手や顔等が触れる部分のアルコール等での清拭。

職員又はその家族に新型コロナウイルス感染者が発生した場合、保健所等の指示に基づき対応します。

【肺機能検査は当面の間、原則中止とします】

特殊健康診断（主にじん肺検診）での実施につきましては事業所のご担当者様と調整のうえ実施の可否を決定させていただきます。